



平成 28 年 1 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 岡 山 製 紙
 代 表 者 名 代表取締役社長 津川 孝太郎
 (コード番号 3892・JASDAQ)
 問 合 せ 先
 役 職 ・ 氏 名 取 締 務 経 理 部 長 永 井 健 司
 電 話 (086-262-1101)

平成 28 年 5 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 の 個 別 業 績 予 想 と 実 績 値 の 差 異 に 関 す る お 知 ら せ

平成 27 年 9 月 30 日に公表いたしました平成 28 年 5 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 (平 成 27 年 6 月 1 日 ～ 平 成 27 年 11 月 30 日) の 個 別 業 績 予 想 と 本 日 公 表 の 実 績 値 に 差 異 が 生 じ ま し た の で お 知 ら せ い た し ま す。

記

1. 平成 28 年 5 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 (平 成 27 年 6 月 1 日 ～ 平 成 27 年 11 月 30 日) の 個 別 業 績 予 想 と 実 績 値 と の 差 異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,500	90	120	80	13.87
実績値(B)	4,361	122	161	105	19.16
差異額(B-A)	△138	32	41	25	
差異率(%)	△3.1	36.6	34.5	32.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 27 年 5 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間)	4,438	129	157	101	16.97

2. 差異の理由

当第2四半期の業績につきましては、売上高は、板紙事業につきましては、需要が軟調に推移したなか、販売数量が計画を下回ったため、美粧段ボール事業につきましては、主力の通信機器関連品が減少したため、それぞれ予想値を下回りました。営業利益、経常利益、四半期純利益につきましては、全社を挙げて取り組んでいる徹底したコスト削減効果が順調に推移したこと及び燃料価格等が計画より低かったため、前回発表の数値を上回りました。

通期の業績予想につきましては、板紙需要が伸び悩むなか、原料古紙価格の高留まり傾向、これに伴う販売競争が激化しており、販売量の確保は引き続き厳しい状況となることが予想されます。また加えて燃料価格の動向等不透明な要素が多いため、業績予想を変更しておりません。

(注)本資料に記載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上